

## 第 56 回 まちの保健室『家庭で役立つケアの技術』活動報告

1. 日 時 平成 23 年 11 月 11 日(金) 14:00～16:00

2. 場 所 神戸市看護大学 北館 2 階実習室Ⅲ

3. スタッフ 6 名

4. 参加者数 合計 22 名

5. 活動内容

◇14:00 ～ 14:20 ボディメカニクスについての講義

◇14:20 ～ 16:00 デモ・演習 (体位変換)、質疑応答

6. まとめ

- ・ 今回は、学園都市地区以外の地域の方の参加者が多く、「まちの保健室」に初めて参加する方が参加者 22 名中 16 名おられました。
- ・ 演習は 2 人 1 組で行いました。スライディングシートの体験は、楽に移動できることを実感してもらえ、とても好評でした。
- ・ 現在介護中の方も多く、看護助手や介護福祉士を目指している方も参加されていました。運動麻痺がある場合の車椅子への移乗方法や布団からの立ち上がりの援助など、実際に困っておられる内容や具体的な質問が多く寄せられました。参加者の皆さんによるアンケート結果から、実際に介助をされている方の声は、介護を経験していない方にとっても、非常に参考になったことがわかりました。
- ・ 参加者によるアンケート結果から、参加者の満足度の高さ・今後のまち保への期待を感じました。特に、介護に関する内容や、おむつ交換、高齢者への対応の仕方などのニーズがあることがわかりました。

